

## 「国際民間航空機関(ICAO)による規範設定事例」

講師 田口精一郎

(外務省国際法局経済条約課)

日時 12月6日(水曜日)10時20分～12時

場所 第19演習室 (法1号館3階直進左奥)

この講演は公共政策大学院の講義「海洋・航空・宇宙法」の中で行うものですが、大学院院生や法学部学生で関心ある方は、講義履修者以外でも聴講を認めます。

### 参考文献

1. 「民間航空機の諸側面を巡る国際法上の枠組み —航空機の法的地位、航空犯罪及び航空運送損害を中心として—」、山本条太、『日本と国際法の100年第2巻 陸・空・宇宙』(国際法学会編)所収(資料配付)
2. 「航空法が当面する諸問題 —国際公法関係について—」、坂本昭雄、空法第45号(資料配付)

### 今後のゲスト・スピーカーの予定

- 12月13日 濱本幸也(外務省国際法課課長補佐) 「日中・日韓の海洋問題」  
12月20日 上口直紀(農水省総合食料局流通課)  
「水産資源の保存管理の重要性について—マグロ資源の国際管理」  
1月10日 正木靖(外務省国際法課長) 「北朝鮮と船舶検査」  
1月17日 鈴木亮太郎(外務省経済局漁業室長)  
「『商業捕鯨』の禁止と日本の対応」  
1月24日 山本草二(東北大学名誉教授・前 ITLOS 判事)